



AFXシステムをインストールする AFX

NetApp
February 11, 2026

This PDF was generated from <https://docs.netapp.com/ja-jp/ontap-afx/install-setup/install-setup-workflow.html> on February 11, 2026. Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

| | |
|--|----|
| AFXシステムをインストールする | 1 |
| AFX 1Kストレージシステムのインストールとセットアップのワークフロー | 1 |
| AFX 1Kストレージシステムのインストール要件 | 2 |
| インストールに必要な機器 | 2 |
| 持ち上げ時の注意事項 | 2 |
| AFX 1Kストレージシステムのインストール準備 | 3 |
| ステップ1: サイトの準備 | 3 |
| ステップ2: 箱を開ける | 3 |
| ステップ3: ストレージシステムを登録する | 4 |
| ハードウェアを設置 | 5 |
| AFX 1Kストレージシステムのスイッチをインストールします | 5 |
| AFX 1Kストレージシステムをインストールする | 9 |
| ケーブル接続 | 11 |
| AFX 1Kストレージシステムでサポートされている構成 | 11 |
| AFX 1Kストレージシステムのネットワーク要件 | 12 |
| AFX 1Kストレージシステムのハードウェアを配線する | 13 |
| AFX 1Kストレージシステムの電源をオンにしてスイッチを構成します | 21 |
| AFX 1Kストレージシステムの電源をオンにします | 21 |
| ステップ1: シェルフの電源を入れ、シェルフIDを割り当てる | 21 |
| ステップ2: コントローラーノードの電源をオンにする | 23 |

AFXシステムをインストールする

AFX 1K ストレージ システムのインストールとセットアップのワークフロー

AFX 1K ストレージ システムをインストールして構成するには、ハードウェア要件を確認し、サイトを準備し、スイッチをインストールし、ハードウェア コンポーネントをインストールしてケーブル接続し、システムの電源をオンにし、ONTAP AFX クラスターをセットアップします。

1

"ハードウェアのインストール要件を確認する"

AFX 1K ストレージ システムをインストールするためのハードウェア要件を確認します。

2

"AFX 1Kストレージシステムのインストール準備"

設置場所を準備し、環境および電気要件を確認し、十分なラック スペースを確保し、機器を開梱し、梱包明細書の内容を確認し、サポートのためにハードウェアを登録して、AFX 1K ストレージ システムのインストールを準備します。

3

"AFX 1Kストレージシステムのスイッチをインストールします"

Cisco Nexus 9332D-GX2B または 9364D-GX2A スイッチをキャビネットまたはラックに設置します。Cisco Nexus 9364D-GX2A スイッチを使用する場合は、パススルー パネル キットをインストールします。

4

"AFX 1Kストレージシステムのハードウェアをインストールする"

ストレージ システムと棚用のレール キットを取り付けます。ストレージ システムをキャビネットまたは通信ラックに固定します。次に、設置したレールに棚をスライドさせます。最後に、ケーブル配線を整理するために、ケーブル管理デバイスをストレージ システムの背面に取り付けます。

5

"AFX 1Kストレージシステムのコントローラーとシェルフをケーブル接続します"

ハードウェアをケーブル接続するには、まずストレージ コントローラ ノードをネットワークに接続し、次にコントローラ ノードとストレージ シェルフをクラスター スイッチに接続します。

6

"AFX 1Kストレージシステムの電源をオンにしてスイッチを構成します"

ハードウェアにケーブルを接続し、電源を入れて、AFX 1K ストレージ システムのスイッチを構成します。Cisco Nexus 9332D-GX2B および 9364D-GX2A スイッチの設定手順を確認します。

7

"AFX 1Kストレージシステムの電源をオンにします"

セットアップ内の各シェルフを明確に識別するために、コントローラ ノードの電源をオンにする前に、各

ストレージ シェルフの電源をオンにして一意のシェルフ ID を割り当てます。

AFX 1K ストレージ システムのインストール要件

AFX 1K ストレージ コントローラーおよびストレージ シェルフに必要な機器と持ち上げる際の注意事項を確認します。

インストールに必要な機器

AFX 1K ストレージ システムをインストールするには、次の機器とツールが必要です。

- ・ストレージシステムを構成するためのWebブラウザへのアクセス
- ・静電気放電（ESD）ストラップ
- ・懐中電灯
- ・USB/シリアル接続を備えたラップトップまたはコンソール
- ・保管棚のIDを設定するためのペーパークリップまたは先端の細いボールペン
- ・No.2プラス ドライバ

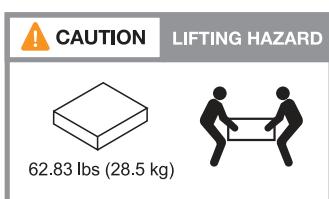
持ち上げ時の注意事項

AFX ストレージ コントローラーとストレージ シェルフは重量があります。これらの品物を持ち上げたり移動したりするときには注意してください。

ストレージコントローラの重み

AFX 1K ストレージ コントローラーを移動または持ち上げる場合は、必要な予防措置を講じてください。

AFX 1K ストレージ コントローラーの重量は最大 62.83 ポンド (28.5 kg) になります。ストレージ コントローラを持ち上げるには、2 人または油圧リフトを使用してください。

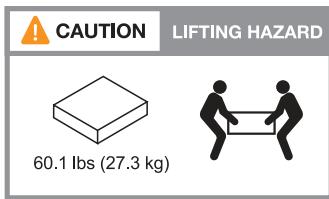


収納棚の重量

棚を移動したり持ち上げたりするときは、必要な予防措置を講じてください。

NX224 シェルフ

NX224 シェルフの重量は最大 60.1 ポンド (27.3 kg) になります。棚を持ち上げるには、2 人または油圧リフトを使用してください。棚の重量が不均衡にならないように、すべてのコンポーネントを棚（前面と背面の両方）内に保管してください。



関連情報

- ["安全情報と規制に関する通知"](#)

次の手順

ハードウェア要件を確認したら、["AFX 1Kストレージシステムのインストール準備"](#)。

AFX 1Kストレージシステムのインストール準備

サイトを準備し、箱を開梱して箱の内容を梱包明細書と照合し、サポート特典にアクセスするためにシステムを登録して、AFX 1Kストレージシステムのインストールを準備します。

ステップ1: サイトの準備

AFX 1Kストレージシステムをインストールするには、設置場所と、使用する予定のキャビネットまたはラックが構成の仕様を満たしていることを確認してください。

手順

1. 使用 ["NetApp Hardware Universe"](#) ご使用のサイトがストレージシステムの環境要件と電気要件を満たしていることを確認します。
2. ストレージシステム、棚、スイッチ用の十分なキャビネットまたはラックスペースがあることを確認します。
 - AFXコントローラノードとNX224シェルフごとに2U
 - スイッチモデルに応じて、スイッチあたり 1U または 2U。

ステップ2：箱を開ける

設置場所とキャビネットが仕様を満たしていることを確認した後、箱を開けて内容物を梱包明細書と比較します。

手順

1. すべての箱を慎重に開けて、中身を整理して並べます。
2. 開梱した内容物を梱包明細書のリストと比較します。矛盾が見つかった場合は、今後の対応のために記録してください。

配送用カートンの側面にある QR コードをスキャンすると、梱包リストを取得できます。

以下は、箱の中に入っている内容物の一部です。

| | | |
|--------|------|--|
| ハードウェア | ケーブル | |
|--------|------|--|

| | | |
|---|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ベゼル ・ストレージ システム ・説明書付きレールキット ・ストレージ シェルフ ・Cisco Nexus 9332D-GX2B または 9364D-GX2A スイッチ | <ul style="list-style-type: none"> ・管理用イーサネット ケーブル (RJ-45 ケーブル) ・ネットワークケーブル ・電源コード ・収納ケーブル ・USB-Cシリアルポートケーブル | |
|---|---|--|

ステップ3: ストレージシステムを登録する

設置場所が AFX 1K ストレージシステムの仕様要件を満たしていること、および注文した部品がすべて揃っていることを確認したら、ストレージシステムを登録します。

手順

1. ストレージシステムのシリアル番号を見つけます。

シリアル番号は次の場所にあります。

- 梱包明細書
- 確認メールに記載
- 各コントローラ上、または一部のシステムでは各コントローラのシステム管理モジュール上

SSN: XXYYYYYYYYYY



2. に行く "[NetAppサポートサイト](#)"。
3. ストレージシステムを登録する必要があるかどうかを決定します。

| もしあなたが... | 次の手順に従ってください... |
|---------------|---|
| NetAppの既存のお客様 | <ol style="list-style-type: none"> 自身のユーザ名とパスワードでサインインします。 システム > *マイシステム*を選択します。 新しいシリアル番号がリストされていることを確認します。 シリアル番号がリストされていない場合は、NetApp の新規顧客向けの手順に従ってください。 |
| NetAppの新規のお客様 | <ol style="list-style-type: none"> *今すぐ登録*をクリックしてアカウントを作成します。 システム > *システムの登録*を選択します。 ストレージシステムのシリアル番号と要求された詳細を入力します。 <p>NetApp が登録を承認すると、必要なソフトウェアをダウンロードできます。承認には最大 24 時間かかります。</p> |

次の手順

AFX 1K ハードウェアをインストールする準備ができたら、["AFX 1Kストレージシステムのスイッチをインストールする"](#)。

ハードウェアを設置

AFX 1Kストレージシステムのスイッチをインストールします

AFX 1Kストレージシステムのインストール準備が完了したら、キャビネットまたは Telco ラックにスイッチを取り付ける必要があります。

Cisco Nexus 9332D-GX2B または 9364D-GX2A スイッチをキャビネットまたはラックに設置します。Cisco Nexus 9364D-GX2A スイッチを使用する場合は、パススルー パネル キットをインストールします。

開始する前に

次のコンポーネントが利用可能であることを確認してください。

- NetAppから入手可能なパススルー パネル キット (部品番号 X8784-R6)。

NetAppパススルー パネル キットには、次のハードウェアが含まれています。

- パススルー ブランク パネル×1
- 10-32 x .75のネジ×4
- 10-32のクリップ ナット×4

- 各スイッチには、ブラケットとスライダー レールをキャビネットの前面と背面の支柱に取り付けるための 8 個の 10-32 または 12-24 ネジとクリップ ナットが必要です。

- NetAppキャビネットにスイッチを取り付けるためのCisco標準レール キット。



ジャンパー コードはパススルー キットには付属していません。スイッチにジャンパー ケーブルが同梱されていない場合は、NetAppに問い合わせて適切なジャンパー ケーブルを注文してください。

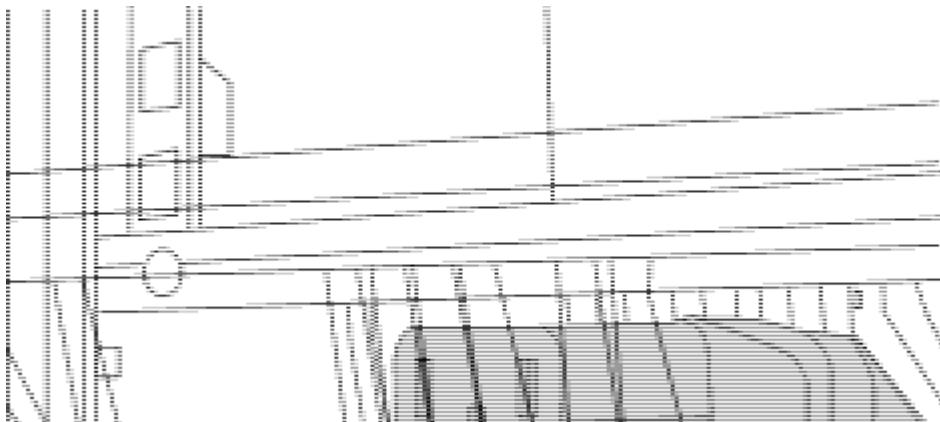


スイッチのエアフローがポート側吸気（バーガンディ色のファンと電源ユニット）に設定されている場合、スイッチのネットワークポートはキャビネットの前面を向き、排気ファンはキャビネットの背面を向くように設置する必要があります。この構成では、キャビネット前面のネットワークポートからキャビネット背面のストレージポートまで、十分な長さのケーブルを使用する必要があります。+ これらのスイッチの詳細については、CiscoのWebサイト "[Cisco Nexus 9332D-GX2B NX-OS モード スイッチ ハードウェア設置ガイド](#)" および "[Cisco Nexus 9364D-GX2A NX-OS モード スイッチ ハードウェア設置ガイド](#)" をご覧ください。

手順

- パススルーブランクパネルを取り付けます。
 - キャビネットまたはラック内のスイッチとブランク パネルの垂直位置を決定します。
 - キャビネット前面のレールの両側の角穴にクリップ ナットを取り付けます。
 - 上下のラック スペースにはみ出さないよう、パネルを真ん中の位置に合わせ、ネジを締め付けます。

d. 両方のジャンパー コードのメス コネクタをパネルの背面からブラシ アセンブリに挿入します。

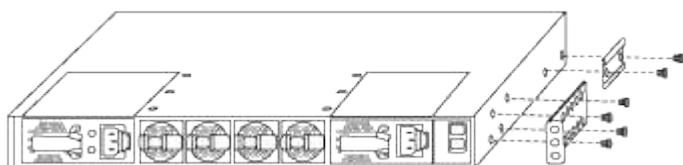


1

ジャンパー コードのメスコネクタ。

2. ラックマウント ブラケットをスイッチ シャーシに取り付けます。

a. 取り付けつまみがスイッチ シャーシの表面に揃うように前面ラックマウント ブラケットをシャーシの片側 (PSU側またはファン側) に配置し、4本のM4ネジで取り付けます。

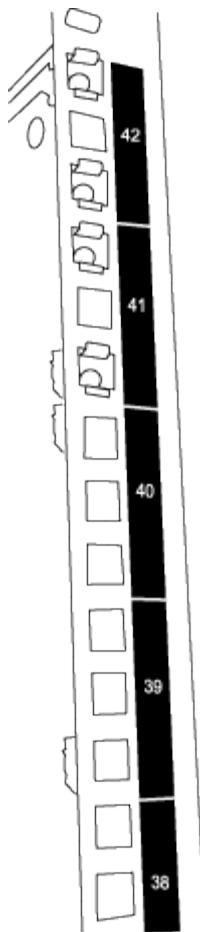


b. スイッチの反対側にあるもう一方の前面ラックマウント ブラケットでも手順 2a を繰り返します。

c. スイッチ シャーシに背面ラックマウント ブラケットを取り付けます。

d. スイッチの反対側にあるもう一方の背面ラックマウント ブラケットでも手順 2c を繰り返します。

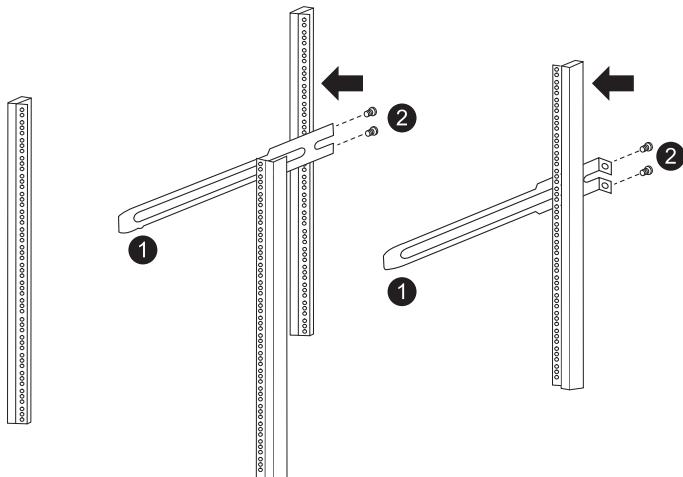
3. IEAの4本すべての支柱の角穴にクリップ ナットを取り付けます。



2つの9332D-GX2Bスイッチを、中央の列など、コントローラと棚に効率的にアクセスできるキャビネットの位置に取り付けます。

4. スライダー レールをキャビネットまたはラックに取り付けます。

- 最初のスライダー レールを後部左側の支柱の裏側の目的の位置に配置し、一致するネジ穴タイプのネジを挿入して、指でネジを締めます。



①

スライダー レールをゆっくりとスライドさせながら、ラックのネジ穴に合わせます。

②

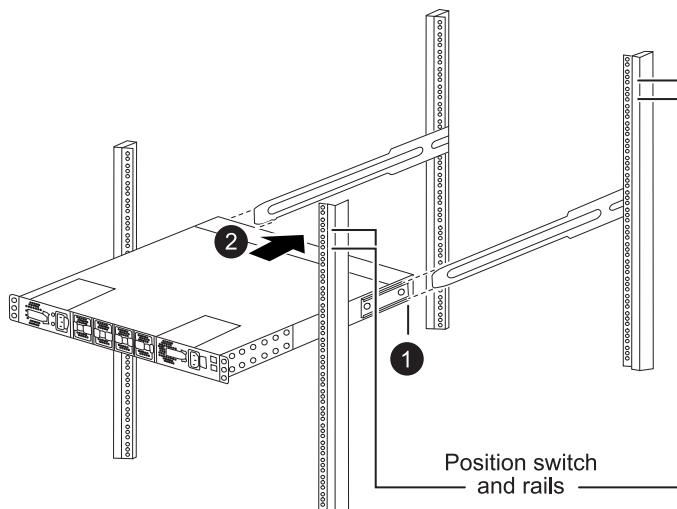
スライダー レールのネジをキャビネットの支柱に締めます。

- a. 右側のリアポストに対して手順 4a を繰り返します。
 - b. キャビネット上の目的の場所で手順 4a と 4b を繰り返します。
5. スイッチをキャビネットまたはラックに設置します。



この手順は必ず2人で行ってください。1人がスイッチを前面から支え、もう1人がスイッチを背面のスライド レールに合わせます。

- a. スイッチの背面をキャビネット上の希望の位置に配置します。



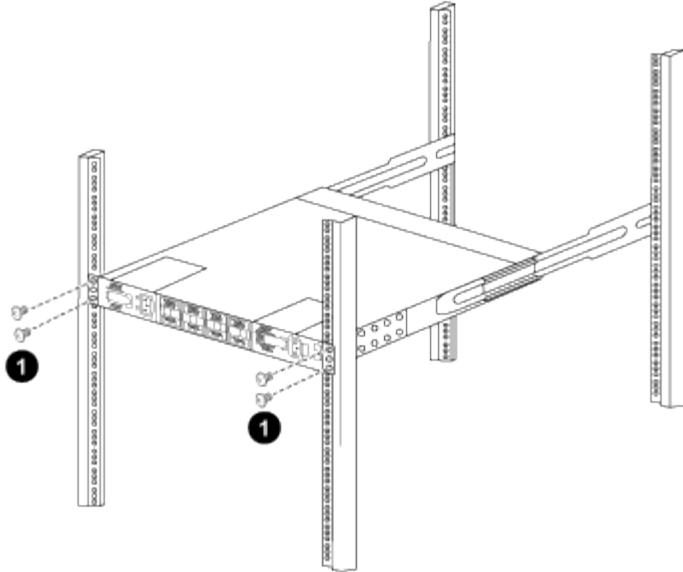
①

シャーシを後部の支柱に向かって押し込むときに、2つの後部ラックマウントガイドをスライダーレールに合わせます。

②

前面のラックマウント ブラケットが前面の支柱と面一になるまで、スイッチをゆっくりとスライドします。

- b. スイッチをキャビネットまたはラックに取り付けます。



1

1人がシャーシ前面を水平に押さえながら、もう1人がキャビネットポストの背面にある4本のネジを完全に締めます。

- a. 支えなしでもシャーシが動かなくなったら、前面のネジを支柱に完全に締め付けます。
- b. キャビネット上の目的の場所にある2番目のスイッチに対して、手順5a～5cを繰り返します。



1台目のスイッチが支えになるため、2台目のスイッチの設置プロセスでは前面を支える必要はありません。

6. スイッチを取り付けたら、ジャンパコードをスイッチの電源インレットに接続します。
 7. 両方のジャンパコードのオスプラグを空いている一番近いPDUコンセントに接続します。
-
- 冗長性を確保するため、2本のコードを別々のPDUに接続する必要があります。
8. 各スイッチの管理ポートをいずれかの管理スイッチ(注文した場合)に接続するか、管理ネットワークに直接接続します。

管理ネットワークポートは、右側のPSUの近くにある下部のRJ-45ポートです。スイッチを設置した後、各スイッチのCAT6ケーブルをパススルー・パネルに通して、管理スイッチまたはネットワークに接続します。

次の手順

キャビネットまたはラックにスイッチを設置したら、"AFX 1Kストレージシステムと棚をキャビネットまたはラックに設置します"。

AFX 1Kストレージシステムをインストールする

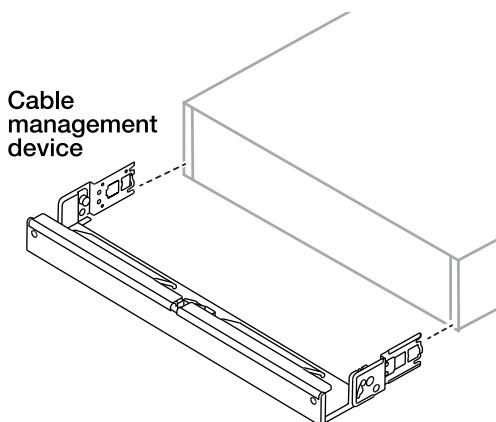
スイッチをインストールした後、AFX 1Kストレージシステムのハードウェアをインストールする必要があります。まず、レールキットを取り付けます。次に、ストレージシステムをキャビネットまたはTelcoラックに設置して固定します。

開始する前に

- レール キットに同梱されている説明書があることを確認してください。
- ストレージ システムとストレージ シェルフの重量に関連する安全上の懸念事項を理解します。
- ストレージ システムを通る空気の流れは、ベゼルまたはエンド キャップが取り付けられている前面から入り、ポートが配置されている背面から排出されることを理解してください。

手順

- 必要に応じて、キットに付属の説明書に従って、ストレージ システムおよびストレージ シェルフ用のレール キットを取り付けます。
- コントローラをキャビネットまたは電話ラックに設置して固定します。
 - ストレージ システムをキャビネットまたは Telco ラックの中央のレールに配置し、ストレージ システムを下から支えて所定の位置にスライドさせます。
 - 付属の取り付けネジを使用して、ストレージ システムをキャビネットまたは Telco ラックに固定します。
- ベゼルをコントローラの前面に取り付けます。
- AFX 1K ストレージ システムにケーブル管理デバイスが付属している場合は、それをストレージ システムの背面に取り付けます。



- 収納棚を取り付けて固定します。

- 収納棚の背面をレール上に置き、棚を下から支えてキャビネットまたは Telco ラックにスライドさせます。

一般に、ストレージ シェルフとコントローラはスイッチの近くに設置する必要があります。複数のストレージ シェルフを設置する場合は、最初のストレージ シェルフをコントローラの真上に配置します。2番目のストレージ シェルフをコントローラの真下に配置します。追加の保管棚についてもこのパターンを繰り返します。

- 付属の取り付けネジを使用して、収納棚をキャビネットまたは電話ラックに固定します。

次の手順

AFXシステムのハードウェアをインストールしたら、"AFX 1K ストレージシステムでサポートされているケーブル構成"。

ケーブル接続

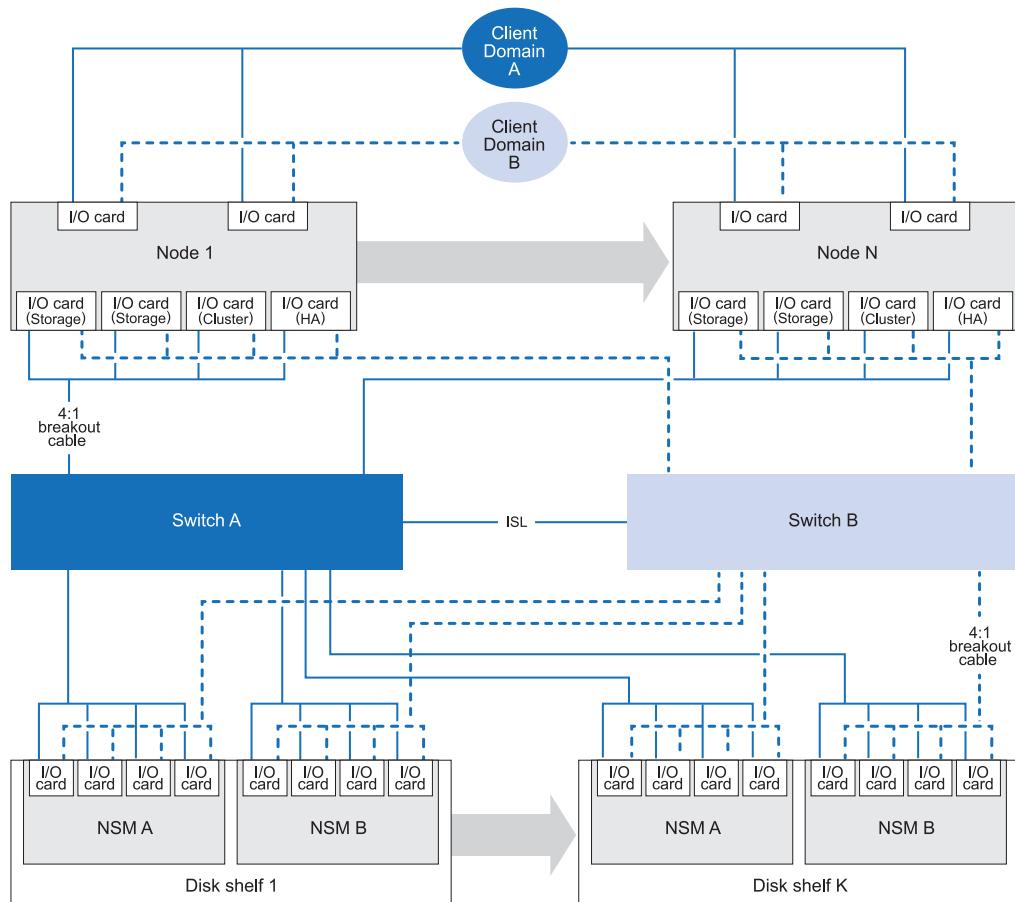
AFX 1K ストレージシステムでサポートされている構成

適切なシステム セットアップに必要な互換性のあるストレージ ディスク シェルフ、スイッチ、ケーブル タイプなど、AFX 1K ストレージ システムでサポートされているハードウェア コンポーネントとケーブル オプションについて説明します。

サポートされているAFX 1Kケーブル構成

AFX 1K ストレージ システムの初期構成では、デュアル スイッチを介してストレージ ディスク シェルフに接続された少なくとも 4 つのコントローラー ノードがサポートされます。

追加のコントローラー ノードとディスク シェルフにより、初期の AFX 1K ストレージ システム構成が拡張されます。拡張された AFX 1K 構成は、以下に示すスキーマと同じスイッチベースのケーブル接続方法に従います。



サポートされているハードウェアコンポーネント

AFX 1K ストレージ システムと互換性のあるストレージ ディスク シェルフ、スイッチ、およびケーブル タイプを確認します。

| コントローラー シelf | ディスクシェルフ | サポートされているスイッチ | 対応ケーブル |
|--------------|----------|--|---|
| AFX 1K | NX224 | <ul style="list-style-type: none"> Cisco Nexus 9332D-GX2B (400GbE) Cisco Nexus 9364D-GX2A (400GbE) | <ul style="list-style-type: none"> 400GbE QSFP-DD ブレークアウトから 4x100GbE QSFP ブレークアウトケーブル <p> ブレークアウト ケーブルは、スイッチ、コントローラー、ディスク シelf 間の 100GbE 接続に使用されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> コントローラ クラスタと HA ポートへの 100GbE ケーブル ディスク シelf への 100GbE ケーブル スイッチ A とスイッチ B 間の ISL 接続用の 2 x 400GbE ケーブル 管理接続用の RJ-45 ケーブル |

次の手順

サポートされているシステム構成とハードウェアコンポーネントを確認した後、"AFX 1K ストレージシステムのネットワーク要件を確認します"。

AFX 1K ストレージシステムのネットワーク要件

AFX 1K ストレージシステムに接続するネットワークごとに必要な情報を記録します。

ネットワーク情報を収集する

AFX 1K ストレージシステムのインストールを開始する前に、必要なネットワーク情報を収集してください。

- 各ストレージシステム コントローラおよび該当するすべてのスイッチのホスト名と IP アドレス。

ほとんどのストレージシステム コントローラは、イーサネット サービス ポート (レンチ アイコン) に接続して e0M インターフェイスを介して管理されます。

参照 "Hardware Universe" 最新情報についてはこちらをご覧ください。

- クラスタ管理IPアドレス

クラスター管理 IP アドレスは、クラスター管理者が管理ストレージ VM にアクセスしてクラスターを管理するために使用するクラスター管理インターフェイスの一意の IP アドレスです。このIPアドレスは、組織内でIPアドレスの割り当てを担当している管理者から取得できます。

- ネットワーク サブネット マスク

クラスタのセットアップ中に、ONTAP は構成に適したネットワーク インターフェイスのセットを推奨します。必要に応じて推奨事項を調整できます。

- ・ネットワーク ゲートウェイのIPアドレス
- ・ノード管理 IP アドレス (ノードごとに 1 つ)
- ・DNS ドメイン名
- ・DNS ネームサーバーのIPアドレス
- ・NTP サーバーのIPアドレス
- ・データサブネットマスク
- ・管理ネットワーク トラフィック用の IP サブネット。

Ciscoスイッチのネットワーク要件

Cisco Nexus 9332D-GX2B および 9364D-GX2A スイッチのインストールとメンテナンスについては、ケーブル配線とネットワークの要件を必ず確認してください。

ネットワーク要件

すべてのスイッチ構成には次のネットワーク情報が必要です。

- ・管理ネットワーク トラフィック用の IP サブネット
- ・各ストレージ システム コントローラおよび該当するすべてのスイッチのホスト名と IP アドレス
- ・参照 "[Hardware Universe](#)" 最新情報についてはこちらをご覧ください。

ケーブル要件

- ・スイッチに適した数と種類のケーブルおよびケーブル コネクタがあります。参照 "[Hardware Universe](#)"。
- ・最初に設定するスイッチのタイプに応じて、付属のコンソール ケーブルを使用してスイッチのコンソール ポートに接続する必要があります。

次の手順

ネットワーク要件を確認した後、"[AFX 1Kストレージシステムのコントローラーとストレージシェルフを配線します](#)"。

AFX 1Kストレージシステムのハードウェアを配線する

AFX 1K ストレージ システムのラック ハードウェアをインストールした後、コントローラのネットワーク ケーブルをインストールし、コントローラとストレージ シェルフ間のケーブルを接続します。

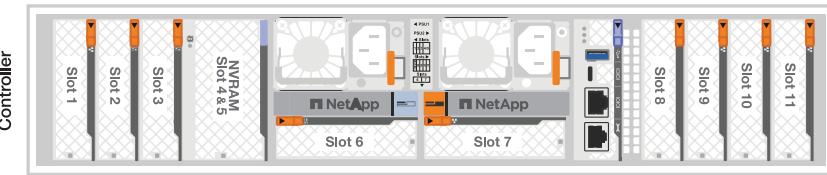
開始する前に

ストレージ システムをネットワーク スイッチに接続する方法については、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

タスク概要

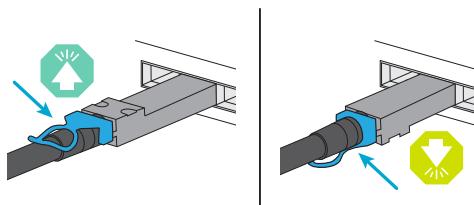
- ・これらの手順は一般的な構成を示しています。具体的なケーブル接続は、ストレージ システム用に注文したコンポーネントによって異なります。包括的な構成の詳細とスロットの優先順位については、以下を参照してください。"[NetApp Hardware Universe](#)"。

- AFX コントローラーの I/O スロットには 1 ~ 11 の番号が付けられています。



- ケーブル接続グラフィックには、コネクタをポートに挿入するときにケーブルコネクタのプルタブの正しい方向(上または下)を示す矢印アイコンが表示されます。

コネクタを挿入すると、カチッと音がして所定の位置に収まるはずです。カチッと音がしない場合は、コネクタを取り外し、裏返してもう一度試してください。



コネクタ部品は繊細なので、カチッとはめるときは注意が必要です。

- 光ファイバー接続にケーブル接続する場合は、スイッチポートにケーブル接続する前に、光トランシーバーをコントローラポートに挿入します。
- AFX 1Kストレージシステムは、クラスターおよびストレージネットワークで 4x100GbE ブレークアウトケーブルを使用します。400GbE 接続はスイッチポートに対して行われ、100GbE 接続はコントローラおよびドライブシェルフポートに対して行われます。ストレージおよび HA/クラスタ接続は、スイッチ上の任意の非 ISL ポートに行うことができます。

特定のスイッチポートへの特定の 4x100GbE ブレークアウトケーブル接続の場合、この単一のブレークアウトケーブルを介して、特定のコントローラの 4 つのポートすべてをスイッチに接続します。

- 1 x HA ポート (スロット 1)
- 1 x クラスターポート (スロット 7)
- ストレージポート x 2 (スロット 10、11)

すべての「a」ポートはスイッチ A に接続し、すべての「b」ポートはスイッチ B に接続します。



AFX 1KストレージシステムへのCisco Nexus 9332D-GX2B および 9364D-GX2A スイッチ構成には、4x100GbE ブレークアウトケーブル接続が必要です。

ステップ1: コントローラを管理ネットワークに接続する

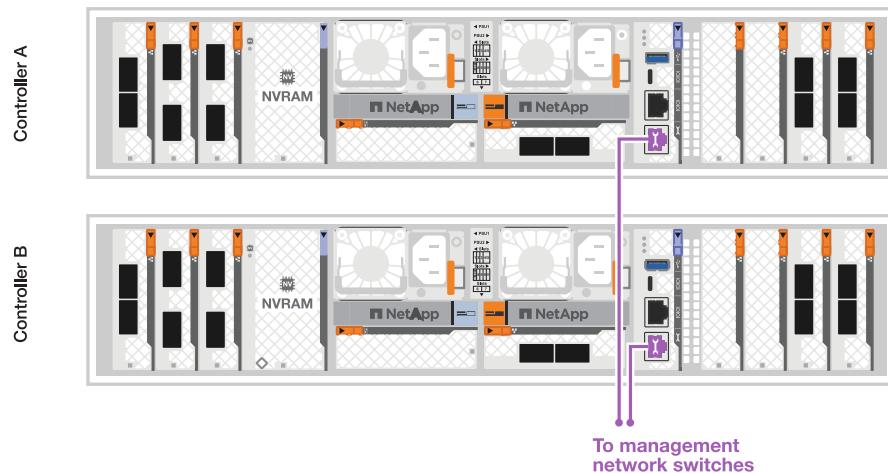
各スイッチの管理ポートをいずれかの管理スイッチ(注文した場合)に接続するか、管理ネットワークに直接接続します。

スイッチのPSU側にある右上のポートが管理ポートです。スイッチを設置して管理スイッチまたは管理ネットワークに接続したあとに、各スイッチのCAT6ケーブルをパススルー パネルを通して配線する必要があります。

1000BASE-T RJ-45 ケーブルを使用して、各コントローラの管理 (レンチ) ポートを管理ネットワーク スイッチに接続します。



1000BASE-T RJ-45ケーブル



電源コードをまだ差し込まないでください。

1. ホストネットワークに接続します。

ステップ2: コントローラーをホストネットワークに接続する

イーサネット モジュール ポートをホスト ネットワークに接続します。

この手順は、I/O モジュールの構成によって異なる場合があります。以下に、一般的なホスト ネットワークのケーブル接続の例を示します。見る "[NetApp Hardware Universe](#)" 特定のシステム構成用。

手順

1. 次のポートをイーサネット データ ネットワーク スイッチ A に接続します。

- コントローラA (例)

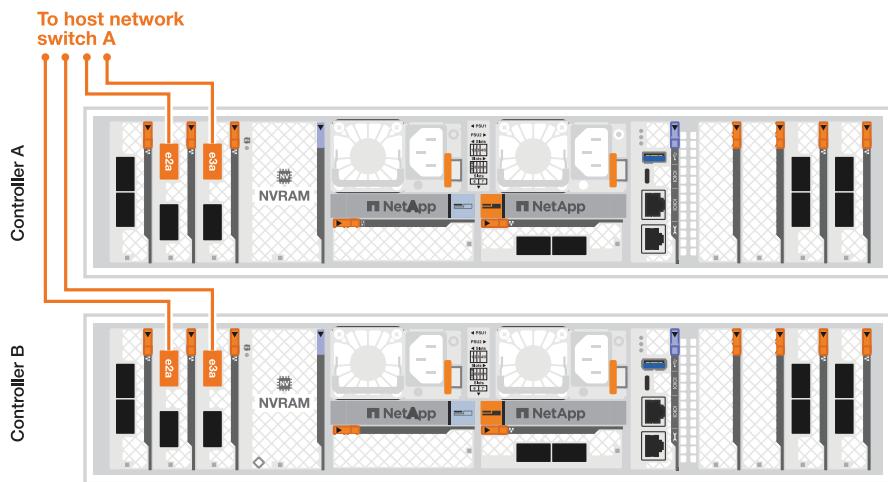
- e2a
 - e3a

- コントローラーB (例)

- e2a
 - e3a

100GbEケーブル

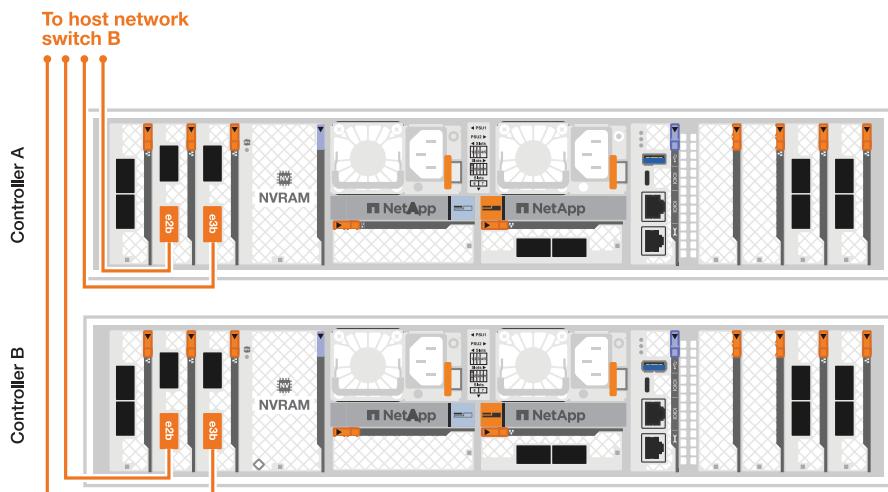




2. 次のポートをイーサネット データ ネットワーク スイッチ B に接続します。

- コントローラA (例)
 - e2b
 - e3b
- コントローラーB (例)
 - e2b
 - e3b

100GbEケーブル



ステップ3: クラスタとHA接続ケーブル接続する

クラスタおよび HA 相互接続ケーブルを使用して、ポート e1a および e7a をスイッチ A に、ポート e1b および e7b をスイッチ B に接続します。e1a/e1b ポートは HA 接続に使用され、e7a/e7b ポートはクラスタ接続に使用されます。

手順

1. 次のコントローラー ポートをクラスター ネットワーク スイッチ A 上の任意の非 ISL ポートに接続します。

◦ コントローラA

▪ e1a (HA)

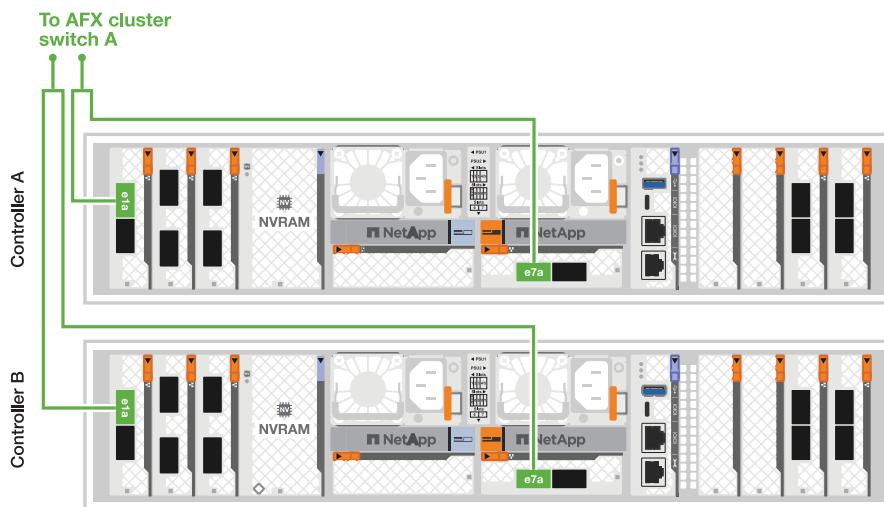
▪ e7a (クラスター)

◦ コントローラB

▪ e1a (HA)

▪ e7a (クラスター)

100GbEケーブル



2. 次のコントローラー ポートをクラスター ネットワーク スイッチ B 上の任意の非 ISL ポートに接続します。

◦ コントローラA

▪ e1b (HA)

▪ e7b (クラスター)

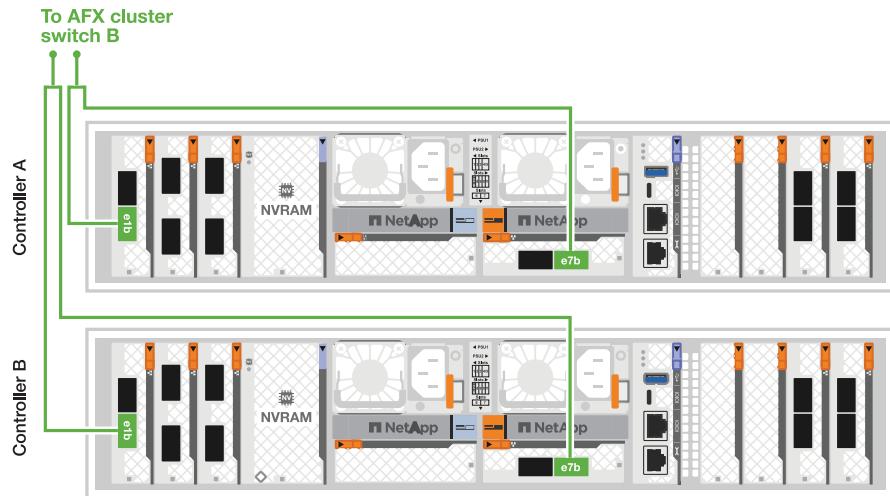
◦ コントローラB

▪ e1b (HA)

▪ e7b (クラスター)

100GbEケーブル





ステップ4: コントローラとスイッチのストレージ接続をケーブルで接続する

コントローラのストレージポートをスイッチに接続します。スイッチに適切なケーブルとコネクタがあることを確認してください。見る "Hardware Universe" 詳細についてはこちらをご覧ください。

1. 次のストレージポートをスイッチAの任意の非ISLポートに接続します。

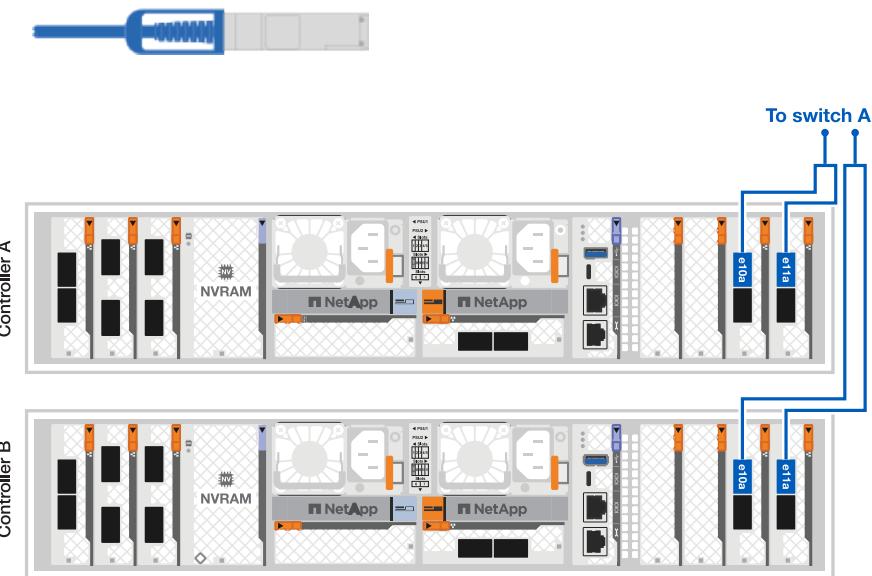
- ° コントローラA

- e10a
- e11a

- ° コントローラB

- e10a
- e11a

100GbEケーブル



2. 次のストレージポートをスイッチBの任意の非ISLポートに接続します。

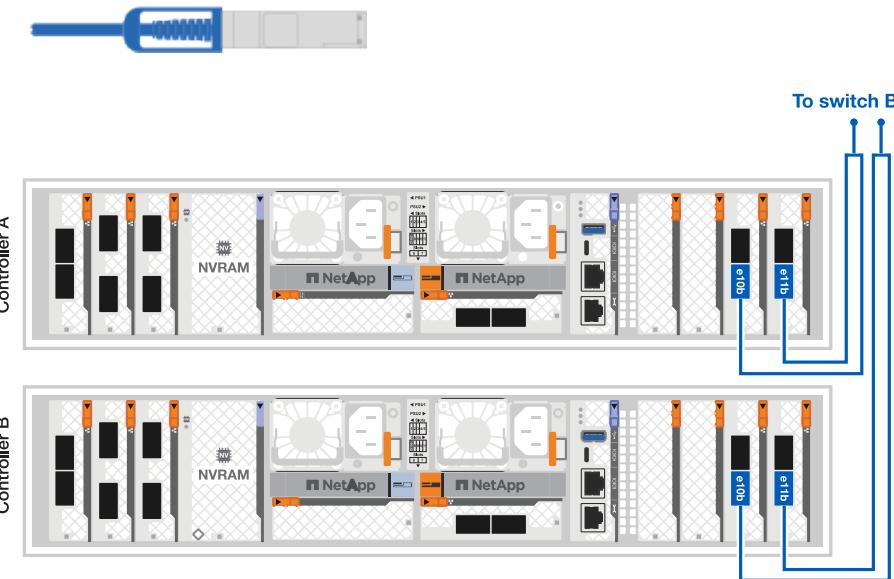
- コントローラA

- e10b
 - e11b

- コントローラB

- e10b
 - e11b

100GbEケーブル



ステップ5: シェルフとスイッチ間の接続を配線する

NX224 ストレージシェルフをスイッチに接続します。

ストレージシステムでサポートされるシェルフの最大数とすべてのケーブル接続オプションについては、["NetApp Hardware Universe"](#)。

1. モジュールAのスイッチAとスイッチBの任意の非ISLポートに次のシェルフポートを接続します。

- モジュールAからスイッチAへの接続

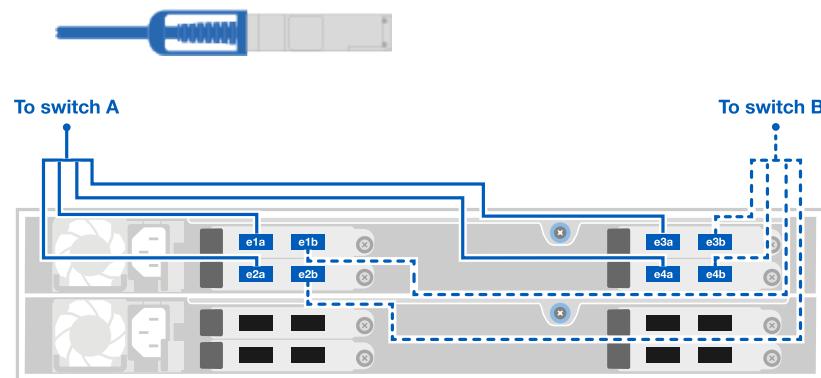
- e1a
 - e2a
 - e3a
 - e4a

- モジュールAからスイッチBへの接続

- e1b
 - e2b

- e3b
- e4b

100GbEケーブル



2. モジュール B のスイッチ A とスイッチ B の任意の非 ISL ポートに次のシェルフ ポートを接続します。

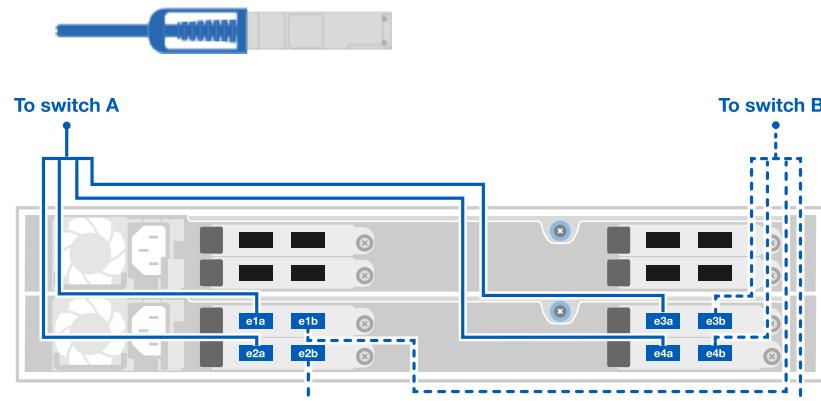
◦ モジュールBからスイッチAへの接続

- e1a
- e2a
- e3a
- e4a

◦ モジュールBからスイッチBへの接続

- e1b
- e2b
- e3b
- e4b

100GbEケーブル



次の手順

ハードウェアの配線後、"スイッチの電源を入れて設定する"。

AFX 1Kストレージシステムの電源をオンにしてスイッチを構成します

AFX 1K ストレージ システムにケーブルを接続した後、Cisco Nexus 9332D-GX2B または 9364D-GX2A スイッチの電源をオンにして設定する必要があります。

手順

1. スイッチの電源コードを電源に差し込みます。
2. 2 つのスイッチ間に ISL ケーブルを接続します。
 - Cisco Nexus 9332D-GX2B スイッチの場合は、ISL 接続にポート 31/32 を使用します。 "[Cisco Nexus 9332D-GX2B NX-OS モード スイッチ ハードウェア設置ガイド](#)" を参照してください。
 - Cisco Nexus 9364D-GX2A スイッチの場合は、ISL 接続にポート 63/64 を使用します。 "[Cisco Nexus 9364D-GX2A NX-OS モード スイッチ ハードウェア設置ガイド](#)" を参照してください。
3. 各スイッチの電源を入れます。
4. AFX 1K ストレージ システムをサポートするようにスイッチを構成します。
 - Cisco Nexus 9332D-GX2B スイッチについては、クラスタおよびストレージスイッチのドキュメントを参照してください。 "[Cisco Nexus 9332D-GX2B スイッチの設定](#)"。
 - Cisco Nexus 9364D-GX2A スイッチについては、クラスタおよびストレージスイッチのドキュメントを参照してください。 "[Cisco Nexus 9364D-GX2A スイッチの設定](#)"。

次の手順

AFX 1Kストレージシステムのスイッチを設定したら、"[AFX 1Kストレージシステムの電源をオンにする](#)"。

AFX 1Kストレージシステムの電源をオンにします

AFX 1K ストレージ システムのラック ハードウェアをインストールし、コントローラ ノードとストレージ シェルフのケーブルをインストールしたら、ストレージ シェルフとコントローラ ノードの電源をオンにする必要があります。

ステップ1: シェルフの電源を入れ、シェルフIDを割り当てる

各シェルフには固有のシェルフ ID があり、ストレージ システムのセットアップで区別されます。

タスク概要

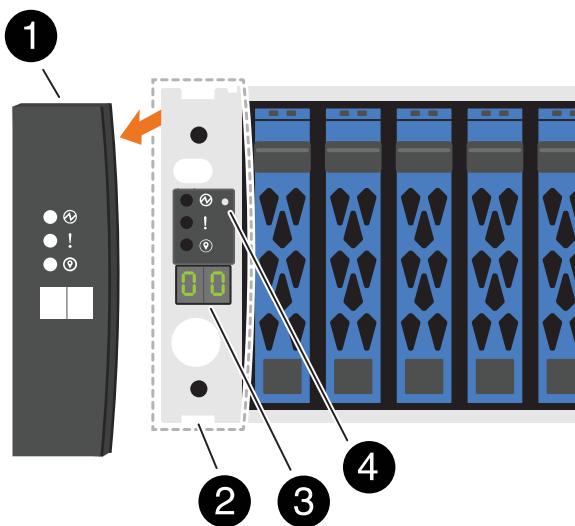
- 有効なシェルフ ID は 01~99 です。
- シェルフ ID を有効にするには、シェルフの電源を入れ直す必要があります (両方の電源コードを抜き、少なくとも 10 秒待ってから再度差し込みます)。

手順

1. 最初に電源コードを棚に接続し、電源コード固定具で固定してから、電源コードを別の回路の電源に接続して棚の電源をオンにします。

シェルフはプラグを差し込むと自動的に電源が入り、起動します。

2. 左端のキャップを取り外して、フェースプレートの後ろにある棚 ID ボタンにアクセスします。



| | |
|---|----------|
| 1 | 棚エンドキャップ |
| 2 | 棚板 |
| 3 | 棚ID番号 |
| 4 | 棚IDボタン |

3. シェルフIDの1桁目の数字を変更します。

- a. まっすぐに伸ばしたペーパークリップまたは先の細いボールペンの端を小さな穴に挿入し、棚 ID ボタンをゆっくりと押します。
- b. デジタルディスプレイの最初の数字が点滅するまで棚 ID ボタンを軽く押し続け、その後ボタンを放します。

15秒以内に数字が点滅し、棚 ID プログラミング モードがアクティブになります。



ID が点滅するまでに 15 秒以上かかる場合は、棚 ID ボタンをもう一度押し続け、最後まで押し込んでください。

- c. 棚 ID ボタンを押して放し、0 から 9 までの希望の番号に達するまで番号を進めます。

ボタンを押して放すまでの時間は1秒ほどです。

1桁目の数字は点滅したままです。

4. シェルフIDの2桁目の数字を変更します。

- a. デジタルディスプレイの2桁目の数字が点滅するまでボタンを押し続けます。

点滅するまでに最大3秒かかります。

デジタル ディスプレイの1桁目の数字の点滅が停止します。

- a. 棚 ID ボタンを押して放し、0 から 9 までの希望の番号に達するまで番号を進めます。

2桁目の数字は点滅したままでです。

5. 希望する番号をロックし、2 番目の番号の点滅が止まるまで棚 ID ボタンを押し続け、プログラミング モードを終了します。

点滅しなくなるまでに最大3秒かかります。

デジタル ディスプレイの両方の数字が点滅し始め、約 5 秒後にオレンジ色の LED が点灯し、保留中の棚 ID がまだ有効になっていないことが通知されます。

6. シェルフ ID を有効にするには、シェルフの電源を少なくとも 10 秒間オン/オフします。

- a. 棚の両方の電源装置から電源コードを抜きます。

- b. 10 秒待ちます。

- c. 電源コードを棚の電源装置に差し込み直し、電源サイクルを完了します。

電源コードを差し込むとすぐに電源が入ります。LEDが緑色に点灯します。

7. 左側のエンド キャップを再度取り付けます。

ステップ2: コントローラーノードの電源をオンにする

ストレージ シェルフをオンにして一意の ID を割り当てた後、ストレージ コントローラー ノードの電源をオンにします。

手順

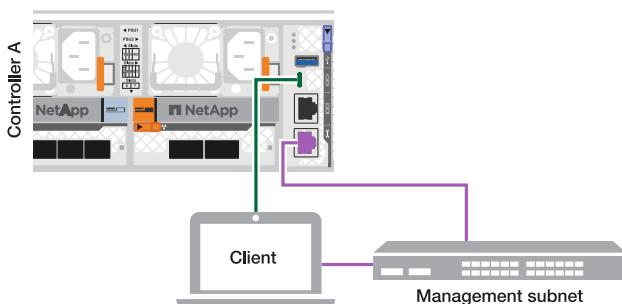
1. ラップトップをシリアル コンソール ポートに接続します。これにより、コントローラの電源がオンになったときのブート シーケンスを監視できます。

- a. N-8-1 を使用して、ラップトップのシリアル コンソール ポートを 115,200 ポートに設定します。

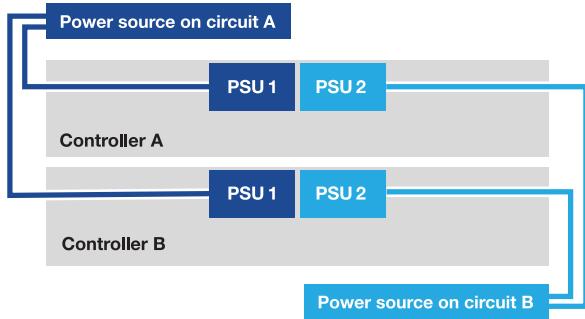
シリアル コンソール ポートを構成する方法については、ラップトップのオンライン ヘルプを参照してください。

- b. コンソール ケーブルをラップトップに接続し、ストレージ システムに付属のコンソール ケーブルを使用してコントローラーのシリアル コンソール ポートを接続します。

- c. ラップトップを管理サブネット上のスイッチに接続します。



2. 管理サブネット上にある TCP/IP アドレスを使用して、ラップトップに TCP/IP アドレスを割り当てます。
3. 電源コードをコントローラーの電源に差し込み、別の回路の電源に接続します。



- システムの起動が始まります。最初の起動には最大 8 分かかる場合があります。
- LED が点滅し、ファンが始動して、コントローラーの電源がオンになっていることを示します。
- 起動時にファンの騒音が大きくなる場合がありますが、これは正常です。

4. 各電源装置の固定装置を使用して電源コードを固定します。

次の手順

AFX 1Kストレージシステムの電源を入れたら、["AFXクラスターをセットアップする"](#)。

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を隨時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5225.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。